

BACH COLLEGIUM JAPAN

MASAAKI SUZUKI

BACH CANTATAS LEIPZIG 1730-40s II

J. S. バッハ Johann Sebastian Bach:
ファンタジアとフーガト短調
Fantasia et Fuga in g BWV 542

カンタータ
《われらに救いの来たれるは》
Es ist das Heil uns kommen her BWV 9
《わがなす すべての業に》
In allem meinen Taten BWV 97
《われ汝に呼ばれる、主イエス・キリストよ》
Ich ruf zu dir, Herr Jesu Christ BWV 177

鈴木 雅明 (指揮)

バッハ・コレギウム・ジャパン (合唱・管弦楽)
ハナ・ブラシコヴァ (ソプラノ)
ロビン・ブレイズ (カウンターテナー)
ゲルト・テュルク (テノール)
ペーター・コイ (バス)
鈴木 優人 (オルガン前奏)

全曲達成へ、あと9曲。

第 220 回神戸松蔭チャペルコンサート ²⁰¹² **2.4** [土] 3:00 PM

神戸松蔭女子学院大学チャペル

¥7,000 (ペア*¥13,000) 立見 ¥3,000 (当日限定30席)

第 96 回定期演奏会 ²⁰¹² **2.9** [木] 7:00 PM

東京オペラシティ コンサートホール

S ¥7,000 (ペア*¥13,000) A ¥6,000 B ¥5,000
学生 ¥3,000 (当日残券より)

❖ バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ) 事務局 Tel 03-3226-5333

❖ 神戸松蔭女子学院大学・宗教センター Tel 078-882-6124

❖ 東京オペラシティ チケットセンター Tel 03-5353-9999 ❖ イープラス <http://eplus.jp/> ❖ 電子チケットびあ (東京) Tel 0570-02-9999 [P 154-362]

❖ ローソンチケット Tel 0570-000-407 / 自動音声24H 神戸: Tel 0570-084-005 [L 59747] 東京: Tel 0570-084-003 [L 36429]

主催: バッハ・コレギウム・ジャパン / 神戸松蔭女子学院大学

協力: (公財)調布市文化・コミュニティ振興財団

文化芸術振興費補助金 (トップレベルの舞台芸術創造事業)

BCJ 震災義援プロジェクト



BACH COLLEGIUM JAPAN

バッハ・教会カンタータ・シリーズ Vol.62
ライプツィヒ時代 1730~40年代のカンタータ

②



Ich ruf zu dir, Herr Jesu Christ

鈴木は、バッハが求めていたのはこんな響きだったのだろうと思わせてくれる。
——根っからの無神論者でさえ、のがれられないような崇高な
感情を体験させてくれるのである。(Neue Osnabrücker Zeitung)

17年に及ぶBCJの教会カンタータ全曲チクルスも、達成まで3公演を残すばかりとなりました。前回9月定期の華々しい名曲群とは対照的に、今回はぐっと渋いコラール・カンタータ3作品をまとめてお聴き頂きましょう。これらはいずれも、1724年に完成しようとした〈コラール・カンタータ年巻〉の欠けを補うために1732～34年の間に作曲されたものです。が、1724年とはひと味違い、いずれもより手の込んだ対位法が用いられています。特にBWV9《われらに救いの来たれるは》の第5曲ソプラノとアルトの二重唱は、フルートとオーボエ・ダモーレをも加えて、ほぼ全曲に亘って四重(1)のカノンを繰り返す驚くべき作品です。また「年巻」では第一作以来のフランス風序曲による合唱とヴァイオリンの重音奏法を駆使した名テノール・アリアをもつBWV97《わがなす すべての業に》や、主の護りを願う大規模なコラール合唱を彩る協奏的なヴァイオリン・ソロと珍しいファゴット・オブリガートの活躍が印象的なBWV177《われ汝に呼ばれる、主イエス・キリストよ》など、華やかな技巧と構成の合間に、深々とした知性が滲えられ、時に甘い旋律が私たちを魅了する、何にも代え難い高貴な作品ばかりです。久々に金管楽器が登場しませんが、却ってしみじみと味わい深いバッハ音楽の深遠に、今回もご一緒いたしましょう。

バッハ・コレギウム・ジャパン音楽監督 鈴木雅明

コラール・カンタータの、奥義。



photo front: Marco Borggreve (Masaaki Suzuki) / back: Mike Franzman

■出演アーティスト
(◎ソリスト/コンサートマスター)

- ソプラノ: ハナ・ブラシコヴァ ◎
藤崎美苗
緋田芳江
- アルト: ロビン・ブレイズ ◎
青木洋也
鈴木 環
- テノール: ゲルト・テュルク ◎
谷口洋介
藤井雄介
- バス: ベーター・コーイ ◎
浦野智行
藤井大輔
- フルート: 菅 きよみ
- オーボエ: 三宮正満
尾崎温子
- ヴァイオリン: 若松夏美 ◎
高田あずみ
荒木優子
バウル・エレラ
竹嶋祐子
山口幸恵
- ヴィオラ: 森田芳子
成田 寛
- チェロ: 鈴木秀美
- ヴィオロンネ: 西澤誠治
- ファゴット: 村上由紀子
- チェンバロ: 鈴木優人
- オルガン: 今井奈緒子

チケット

【神戸】一般自由 ¥7,000 [*ペア前売 ¥13,000]
2F立見 ¥3,000 [当日限定30席]
※当日は入場整理券を配布します。開場(2:30予定)後、
点呼番号順にご入場ください。

【東京】S¥7,000 [*ペア前売 ¥13,000] / A¥6,000
B¥5,000 / 学¥3,000 [当日残席より要学生証]

プレイガイド

バッハ・コレギウム・ジャパン事務局*Tel.03-3226-5333

- ◎神戸松蔭女子学院大学・宗教センター*Tel.078-882-6124
- ◎東京オペラシティ チケットセンターTel.03-5353-9999
- ◎イープラスhttp://eplus.jp/
- ◎電子チケットぴあ(東京のみ)Tel.0570-02-9999 [P:154-362]
- ◎ローソンチケットTel.0570-000-407 [オペレーター対応10:00~20:00]
- 自動音声24時間 聴取 Tel.0570-084-005 [L:59747] 録音 Tel.0570-084-003 [L:36429]

■BCJ定期演奏会 | シーズン2012-2013 | 東京シリーズ

東京
シリーズ

東京オペラシティ コンサートホール 新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティ3F
[新宿より一駅、京王新線(都営新宿線相互乗り入れ)初台駅東口徒歩5分 東京オペラシティビル3F]
定期会員券(5公演セット券) S:¥40,000 A:¥33,000 B:¥26,000

4.6 [金] 18:30 バッハ: マタイ受難曲 BWV 244

7.20 [金] 19:00 世俗カンタータ・シリーズVol.2

「結婚カンタータ」 BWV 202,36c,173a,524

9.17 [月・祝] 15:00 教会カンタータ・シリーズVol.63

ライプツィヒ時代1730-40年代のカンタータ③ BWV 14,100,197

2013.2.24 [日] 15:00 教会カンタータ・シリーズVol.64

ライプツィヒ時代1730-40年代のカンタータ④ BWV 30,69,191

2013.3.29 [金] 19:00 バッハ: ヨハネ受難曲 BWV 245

「BCJフレンズ」&「BCJソサエティ」発足!

バッハ・コレギウム・ジャパンでは従来の賛助・維持会員システムを一新。皆様により近くより深くBCJとバッハ音楽をお楽しみ頂ける特典を盛り込んだ新サポート・プログラム、「BCJフレンズ」「BCJソサエティ」を発足致しました。チケット売上に代表される事業収入は、年間に必要とする制作・運営費のおよそ半分しかカバーすることが出来ません。この新サポート・プログラムを通じた皆様からのご支援は、今後もBCJが日本から世界へ音楽を発信し続ける為に必要不可欠です。この機会にひとりでも多くの皆様に会員になって頂き、BCJの活動の柱を支えて頂きますことを心よりお願い申し上げます。

BCJフレンズ 5,000円~5万円

プレコンサートトーク、ワーキングリハーサル、バックステージツアーご入場権利等の特典付き

BCJソサエティ 8万円~

定期演奏会へ1名様ご招待(プログラム付)、特別レセプションご招待、オルガンプレトーク、ソサエティラウンジ、ソサエティ専用コンシェルジュ・ラインご利用権利等、会員レベルに応じた特典付き

●年間を通じて随時ご入会可能、会員有効期間は申込み月から1年。●旧賛助及び維持会員様は同金額レベルの会員へ自動的にご移行頂きます。●詳しくはBCJ事務局へBCJフレンズ・BCJソサエティ各専用パンフレットをご請求、お問い合わせ下さい。

バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ) 事務局

TEL.03-3226-5333 [平日10:00~18:00] Fax.03-5362-5445 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-29-7-402 info@bach.co.jp http://www.bach.co.jp/

